



会社説明会

個人投資家の皆さまへ

2023年2月28日
株式会社フォーカスシステムズ
証券コード 4662



代表取締役社長
森 啓一

Focus Systems

設立

1977年4月1日

事業内容

システムコンサルティング
受託開発・保守運用・技術支援
情報セキュリティ関連

資本金

29億円(2022年3月末)

売上高

262億円(2022年3月期)

取引市場

東証プライム(4662)

従業員数

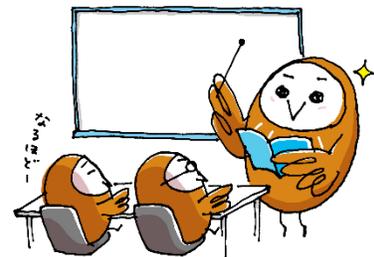
1,328名
(男:1,011名、女:317名)
(2022年9月末)

本日、伝えたいこと

1. 社会と暮らしをITで支える会社

2. チャレンジできる安定基盤が強みの会社

3. どんな経営環境でも成長し続けてきた会社



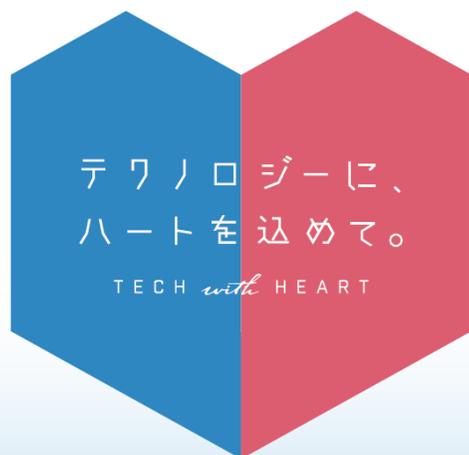


当社のマインドと事業基盤

経営理念

社員すべてが心と力を合わせ、
企業の発展と成長を通じて、
未来のより良い環境作りに貢献する

コーポレートスローガン



社会と暮らしを支えるフォーカスシステムズ



★ 一部に自社製品を含む分野

SIerの系統別比較

	独立系	ユーザー系	メーカー系
概要	経営も資本も 独立している	情報システム子会社 商社/金融の元システム部	コンピュータ会社 ハードウェア会社
長所	幅広く自由な事業分野 培ったものは自社資産	親会社のノウハウ活用 安定した事業基盤	親会社のハード活用 ソリューション提案 安定した事業基盤
短所	すべて自力で獲得 経営と財務の基盤 顧客&協力会社・知的財産	専門分野が限定的 事業領域が狭い	親会社の縛り

当社の状況

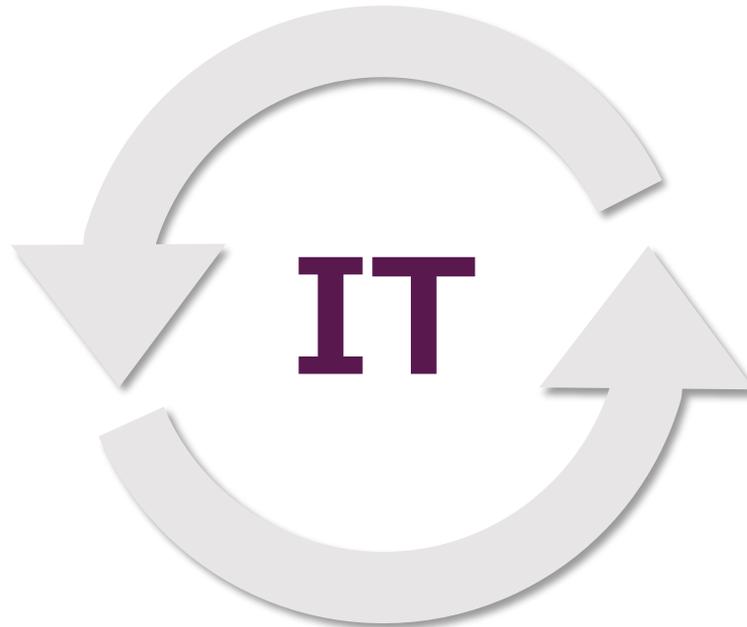
独立系の短所	短所を克服する“当社の強み”	当社
すべて自力	<ul style="list-style-type: none">✓ 常に先を考え、行動する。✓ 自らの力でチャンスを作り、活かす。✓ 常に自由な発想で創り、可能性を生む。✓ 個を尊重し、磨き、特別なチームに。✓ 安心のために、安定であり続ける。	自由な選択
安定しにくい 財務基盤		安定
安定顧客 0から		増加中 NTTグループ各社 日本IBM など

【価値 × 信頼】が蓄積されるビジネスモデル

 Focus Systems

コンサルティング力
マネジメント力
技術力

業務知識・ノウハウ



お客様

サービスプロバイダ
メーカー 官公庁
自治体 大手SIer
大学 など



ソリューション
コンサルティング
システム開発
運用・保守

4つの事業セグメント

01

公共関連

02

エンタープライズ

03

広域ソリューション

04

イノベーション



01 公共関連

社会インフラ基盤など

I

官公庁及び公共事業への従事

II

システムのライフサイクルに商機

III

深い専門知識と豊富な実績

売上高構成比

29%
約76億円

02 エンタープライズ

基幹業務システム（ERP）
クラウド、WEBアプリなど

I

産業の枠を超えた柔軟な発想提案力

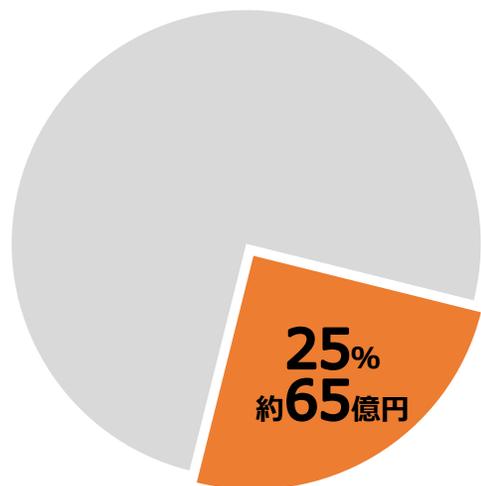
II

新たな価値創造を担う新技術領域

III

インフラが担う安定の収益基盤

売上高構成比



03 広域ソリューション

通信制御、組み込み、
AIソリューションなど

I

東名阪で展開する幅広い事業分野

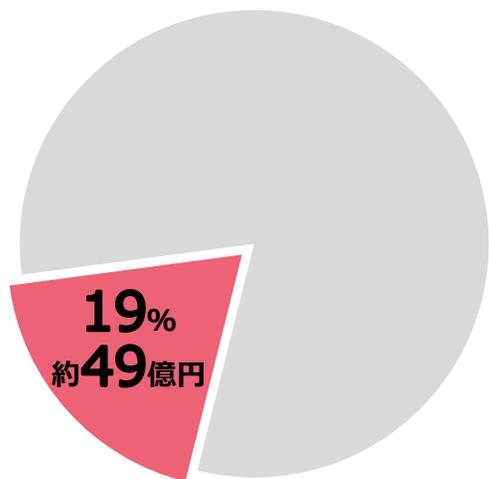
II

あらゆるニーズに対応する広範な技術

III

代々継承する創業期からの事業

売上高構成比



04 イノベーション

インフラ基盤
IoT、情報セキュリティなど

I

イノベーションを縁の下で支える底力

II

安定基盤構築を牽引し続ける開拓力

III

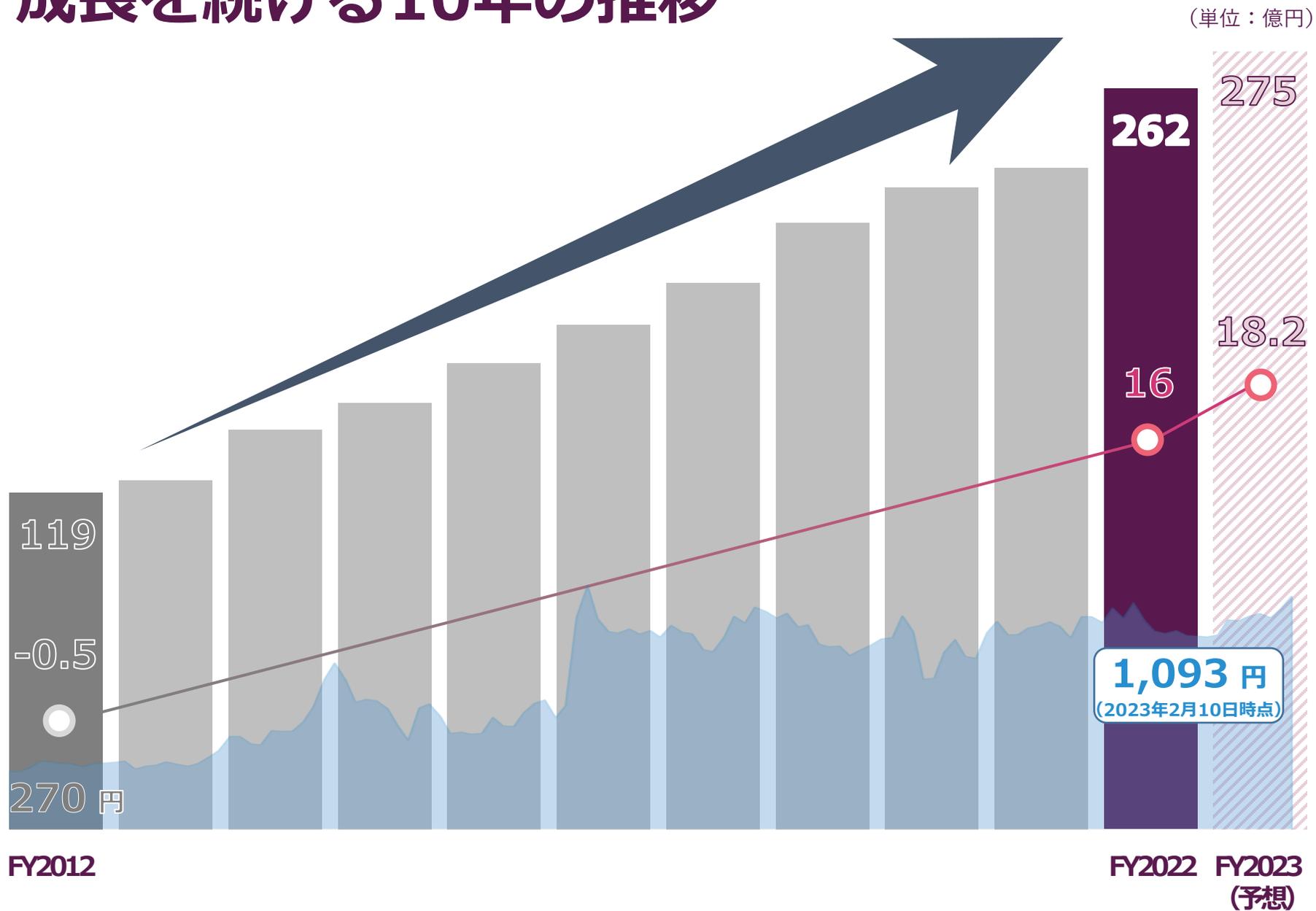
未来を拓く自社製品の開発

売上高構成比

27%

約70億円

成長を続ける10年の推移



売上高
約**2.2**倍

経常利益
10年連続増収

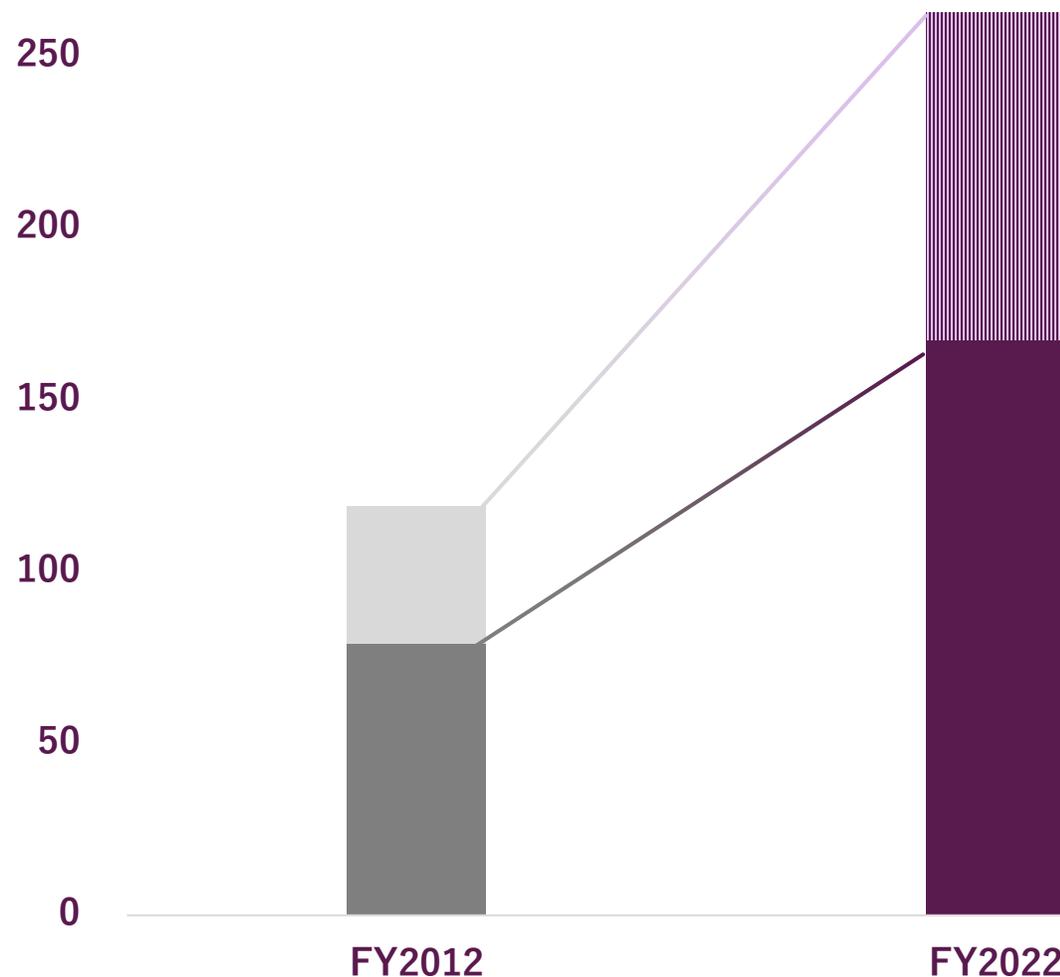
株価
約**4**倍



※グラフはイメージです。

安定と発展が共に成長基調

(単位：億円)



約**2.4**倍

発展

✓ その他の取引先

約**2.1**倍

安定

主要取引先5社 (FY2022)

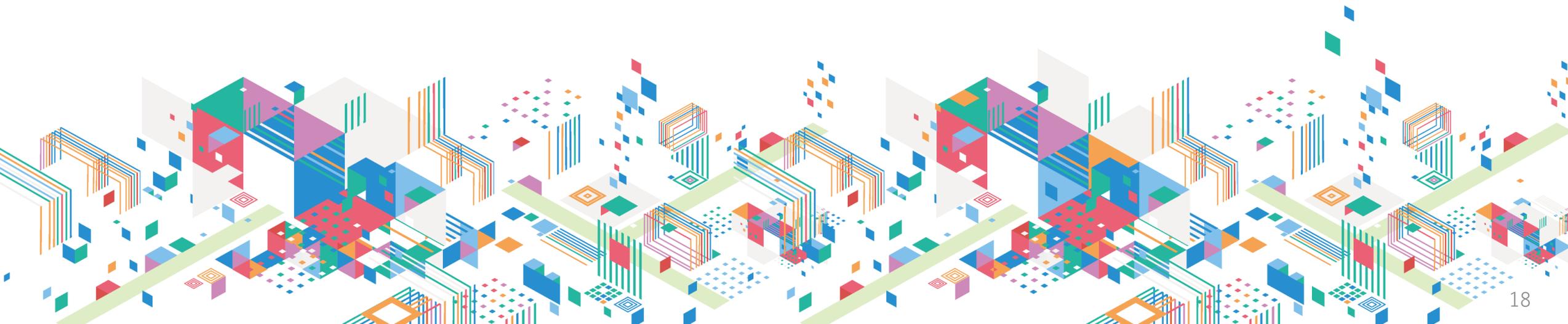
- ✓ NTTデータ関連 1988年～
- ✓ 日本IBM関連 1997年～
- ✓ キンドリルジャパン関連
- ✓ TISインテック関連
- ✓ 沖電気関連





フォーカスシステムズの取組み

“ 日本発(初)の技術創出を目指して ”



01

カーボンニュートラル

産学連携による三次電池研究



温度差による安定した発電



充電・破棄不要な電池研究



2021年6月 特許出願

動物の音声コミュニケーション分析



野生生物との住み分け、共生へ



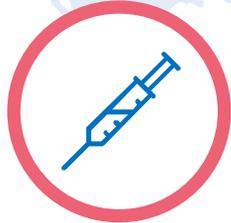
ペットとの意思疎通実現



医療におけるAI画像処理



初の脳核医学領域でのAI活用



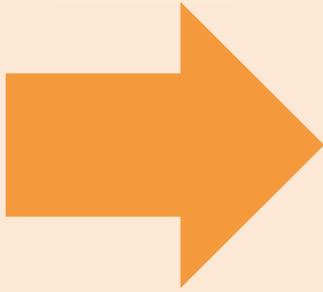
患者の負担軽減・早期治療の実現



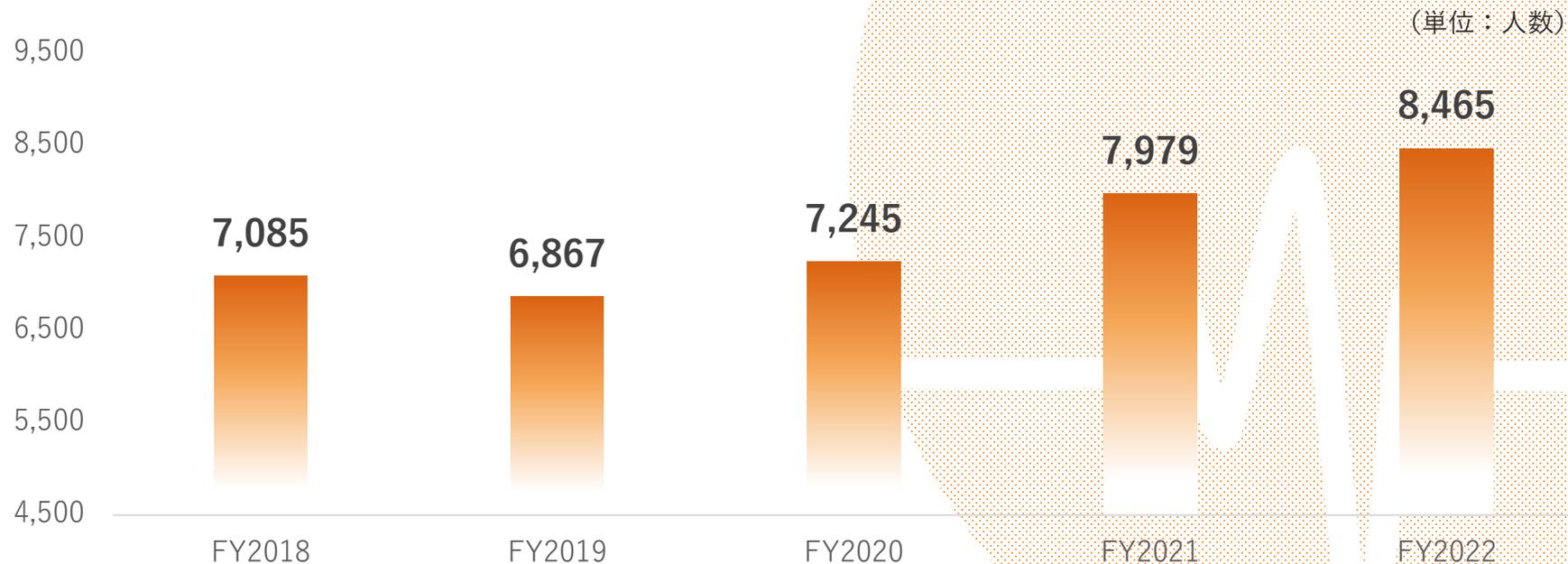
高齢化社会への取組み



株主還元



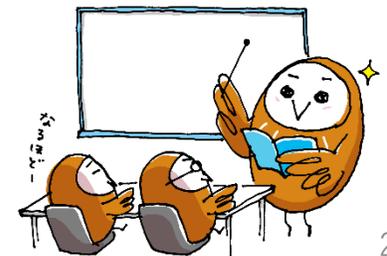
株主様への還元 ～株主数と配当推移



	FY2018	FY2019	FY2020	FY2021	FY2022	FY2023 (予想)
1株当たり 当期純利益	51.21円	58.11円	61.83円	68.08円	70.76円	80.86円
1株当たり 配当金	16.00円	20.00円	25.00円	24.00円	27.00円	35.00円
配当性向	31.2%	34.4%	40.4%	35.3%	38.2%	43.3%

本日、伝えたいこと

1. 社会と暮らしをITで支える会社
2. チャレンジできる安定基盤が強みの会社
3. どんな経営環境でも成長し続けてきた会社





資料編

セキュリティ

暗号製品

FP Pro[®]

ワンタッチ
FP Pro[®]

4CS[™] 4Sax[®]
Certified Suite

4Custom[™]

貿易SaaS



Beyond TheBook

電子透かし



acuagraphy acuapicture

IoT

指向性受信機

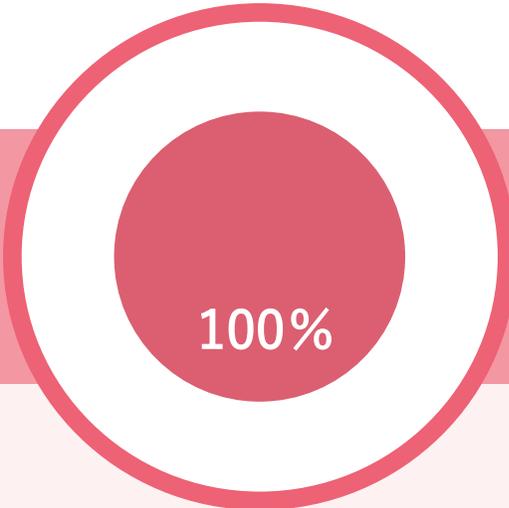
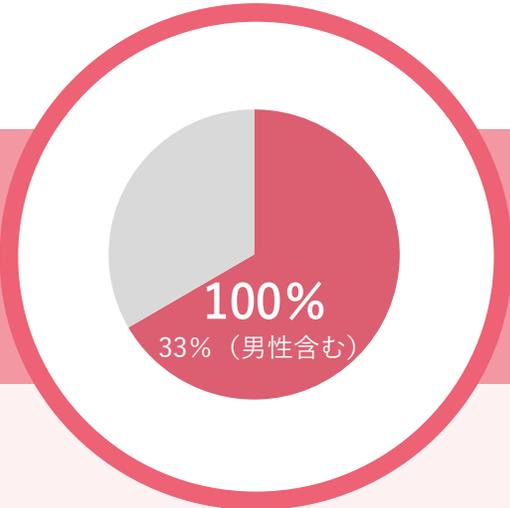


ビーコン製品



育児休業あけ
短日・短時間勤務制度
利用率

育児休業取得した
社員の復職率



短日・短時間
勤務制度

ジョブリターン
制度(再雇用制度)

フレックス制度



健康管理
セミナー



職域創生

健康経営
優良法人2022



部活動支援



2022
健康経営優良法人
Health and productivity

社会課題

資金問題
セカンド
キャリア問題

当社

デュアル
キャリア方式
(競技と仕事を平行
して行う)

スポーツで世界を目指す
アスリートを応援

滝沢こずえ
(スキー・クロスカントリー)



多様なスポンサーシップ

東京女子体育大学新体操競技部



工藤遥加選手と関係者



全日本大学女子サッカー連盟





お問い合わせ先

株式会社フォーカスシステムズ

I R ・ 広報室

U R L <https://www.focus-s.com/>

T E L 03-5421-7790



免責事項

本資料作成現在において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る仮定を前提に本資料を作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。従って、当社として、その確実性を保証するものではありません。